



### ◀緊急時の適切な対応を

阪神淡路大震災を契機に設けられた「防災とボランティア週間」（1月15日～21日）

その期間中の16日、神島外中学校で救命講習会が行われました。

生徒たちは、119番通報の訓練や火災の初期消火訓練、心肺蘇生法と自動体外式除細動器（AED）の使用法などを学び、緊急時の適切な対応について認識を深めました。

▶誓いを胸に大人の仲間入り  
1月7日、「第59回成人式」が総合体育館で開かれました。今年新たに成人の仲間入りをしたのは、男292人、女297人の合わせて589人でした。新成人による実行委員会が企画した式典は、厳粛な雰囲気の中、来賓のお祝いの言葉や、後輩による吹奏楽の演奏などが行われました。また式典終了後には、ビンゴゲームなどの交流会が和やかに開催されました。



### ◀思いを込めたこの一筆！

輝かしい新春を迎えて間もない1月5日、中央小学校で「書き初め競書会」が行われました。

参加したのは市内の小・中学生258人。「美しい空」や「新春の光」など、学年ごとに設けられた課題を練習した後、真剣な表情で清書に挑んでいました。

なお、金賞作品は2月11日(日)に笠岡駅前の商店街一帯で開かれる「おかげいち」会場に展示されます。



▶よみがえれカブトガニ！  
市民会館南側の広告塔がリニューアルされることに伴い、12月22日、カブトガニ保護少年団で活動する笠岡東中学校の生徒4人が、カブトガニをデザインした大小のシールを使って、カラフルなモザイク画を作製しました。広告塔は「よみがえれカブトガニ」のキャッチフレーズとともに25日に設置されました。

